

銅鏡と五行思想は語る

邪馬台国と初期大和朝廷

小山 満 著 [2025年11月上旬刊行]

ISBN: 978-4-910874-13-5 C0021 A5並製 168頁 本体2000円+税

古代中国の各王朝が拠り所とした五行思想。 これを青銅鏡等の日本各地の遺跡からの 出土品に当てはめたとき、 紀元四世紀前後の空白の日本史が 明らかになってくる。

一章 邪馬台国の解明

章 卑弥呼の鬼道と五行思想

三章 天空星座と暦

第四章 崇神朝から景行朝へ

第五章 初期大和朝廷

■著者:小山 満 (こやま みつる)

1945年長野県小諸市生まれ。早稲田大学卒業、同大学院修 了。文学博士。1971~2018年、創価大学文学部助手、同講 師、同助教授、教育学部教授。1997~2018年富士美術館(静 岡)館長、2002年~2018年創価大学シルクロード研究センター 長。現在創価大学現在名誉教授。主著に「仏教図像の研究― 図像と経典の関係一」(向陽書房)、「シルクロードと法華経」(創 通新書)等。

オールカラー 図版・写真多数



■すべての取次会社から注文可能です(JRC経由で出荷)。

■返品は長期にお受けします。

〔注文扱い/返品可〕 貴店印 注文数 小山 満 荖 サンロータス研究所 銅鏡と五行思想は語る 邪馬台国と初期大和朝廷 【2025年11月上旬発売】 ISBN: 978-4-910874-13-5 C0021 定価:本体2000円+税 ₩ ご担当

発行: 一般社団法人 サンロータス研究所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-31-3-305 TEL&FAX 03-5974-2160



ご注文は JRC~[FAX]03-3294-2177